

Guest Artist

45th Anniversary Concert



狩野 泰一(篠笛)



金子 竜太郎(和太鼓、チャップ)



林正樹(ピアノ)



堀江一義(篠笛・和太鼓)



hilan(ドラマー/マルチ奏者/プロデューサー)

四
十
五
周
年
記
念
公
演

飛燕太鼓

一
意
奮
闘

情
熱
の
融
合



2026年 3 月 8 日(日)

開場/14:00 開演/14:30

燕市文化会館 大ホール

前売 大人2,000円 小・中学生1,000円

当日 大人2,500円 小・中学生1,500円

全席自由席(未就学児の膝上観覧は無料)

飛燕太鼓保存会/チケットペイ/

お取り扱い窓口 燕市中央公民館(平日午前8時半~午後5時)/
新潟県民会館(年末年始を除く午前9時~午後5時)

主催/飛燕太鼓保存会

後援/燕市教育委員会・燕商工会議所・新潟県太鼓連盟

助成/燕市イキイキまちづくり事業助成金

燕市文化活動支援助成金

募集!

アーティストと共演!

小学生親子でコーラスに参加しよう♪

中高生・大人だけでも大歓迎!

詳細・お申込は各種お問い合わせへ!

🎵 和太鼓体験も出来ます!

当日会場で12時15分~13時15分に開催!

要事前予約(前日まで)

チケットペイでの
購入はこちら▼

チケット購入・公演の最新情報
▼問い合わせはこちら▼

専用ページ



公式LINE



Instagram



Facebook



✉ hiendaikohozonkai@gmail.com



飛燕太鼓保存会

1980年10月新潟県燕市に創設。
世界に誇る金属洋食器の町燕市に、青少年の健全な育成と魅力ある街づくりをと、シンボリックな新作郷土芸能を創ろうという掛け声のもと創設されました。
メンバーは年齢層幅広く共に練習に励んでいます。
国民文化祭、日本太鼓ジュニアコンクール、韓国・アメリカ、近年ではドラムや三味線・ギターとのコラボレーションやオリンピックの聖火リレーミニセレブレーションでの本成寺鬼踊りとの共演など、創造挑戦しながら様々な演奏活動をしています。

『篠笛×和太鼓×ピアノ』

Guest Artist

古今東西の音が絶妙な展開を見せるこの三人の達人ならではの和洋融合の響き！

狩野 泰一(篠笛) Yasukazu KANO

1987年鼓童のメンバーになり1997年に独立。佐渡島に暮らしながら日本古来の「篠笛」の新たな音世界を広げ、2005年ヤマハからメジャーデビュー。以来、多くのCD、楽譜集を出版している。これまで世界30カ国で2,000回を超える公演をし、『篠笛 KANO メソッド』で日本、世界各地に篠笛を広め、YouTube チャンネルも展開。ミラノ万博2015、東京ドームで日米野球アトラクション出演他、南こうせつ、サリナ・ジョーンズ、中西圭三、河村隆一など多くのアーティストと共演している。鼓童研修所講師。
<https://www.yasukazu.com>



金子 竜太郎(和太鼓、チャップパ) Ryutaro KANEKO

1987年より鼓童で20年間活動。作曲、演出、音楽監督(坂東玉三郎出演「アマテラス」など)も手掛ける。1988年、現代のチャップパ奏法を確立し太鼓アンサンブルに革新をもたらす。2007年独立。6大陸43カ国にて演奏し、世界中の音楽やダンス、アートなど、ジャンルを超えたセッションも多数行っている。演奏中の故障を経て、国内外1万人以上に指導している「ゆるみ打法」を考案。更にそのエッセンスを一般から各種専門に活用するワークショップにも注力している。鼓童研修所講師。
<https://ryu-beat.com>



林正樹(ピアノ) Masaki HAYASHI

自作曲を中心とするソロでの演奏や、「間を奏でる」「林正樹グループ」など自己のプロジェクトの他、小野リサ、渡辺貞夫など様々な音楽家とアコースティックな演奏活動を行っている。2021年公開の映画「すばらしき世界」(監督、脚本:西川美和、主演:役所広司)の音楽を担当し、毎日映画コンクール音楽賞を受賞。最新作は2023年1月発表の「Blur the border / 林正樹グループ」。
<https://www.c-a-s-net.co.jp/masaki>



Collaboration Artist

『和洋の楽宴』

ここでしか見れない！飛燕太鼓と豪華ゲストとの
スペシャルコラボレーションをどうぞご堪能ください。

hilan

(ドラマー/マルチ奏者/プロデューサー)

平野翔也のソロプロジェクト。
燕市出身。パークリー音楽院卒業。
ドラマーとして様々なアーティストのサポート、その他様々なCM音楽にドラマーとして参加、またサポートベーシストとしては日本武道館ステージに立つ。
楽曲制作、FMのジングル制作などに加え、レコーディングエンジニアとしても様々な音源を手がけるなどその活動は多岐に渡る。



堀江一義(和太鼓/篠笛)

10代の頃よりプロ和楽器グループにて国内外での公演や様々なアーティストとの公演を経験。演奏だけでなく作曲や構成演出なども手がけ主要メンバーとして活動する。
2016年にグループを退団しソロ活動を開始。
2018年 和のプロジェクトTRAIInnovationを立ち上げ『和』から『WA』へ 和のアップデート』をコンセプトに和楽器の新たな可能性を追求する。
2023年インディーズバンドの世界一を決める大会 EMERGENZAにて、全世界2000を越えるエントリーの中から優勝。

